# 鉄道博物館からのお知らせ

2019年10月14日



# 青函連絡船講演会を開催します ~好評の青函連絡船体験ツアーも実施~

○青函連絡船の終航から30年以上が経過しましたが、「鉄道が運営していた 船」があったということ、その時代背景、鉄道とのつながりに関する知識と体験を 深めていただく講演会と実演イベントを開催します。

〇「青函連絡船講演会」を中心に、9月に実施した「鉄道連絡船スペシャルイ ベント」の中で大変ご好評をいただいた体験ツアーの内容を充実させ再演するほ か、当日のみ、展示車両の列車名表示の変更を行います。

- ○また、歴史ステーションで実施している「鉄道連絡船特別資料展」も、11月4 日(月)まで会期を延長いたします。
- ■開催日 2019年11月2日(土)
  - ※歴史ステーション特別資料展は11月4日まで開催
- ■時間、プログラム…別紙をご参照ください
- ■場所 ■1、5(車両展示) 本館1F車両ステーション

■ 2~4、5 (資料展) 南館3F歴史ステーション特設会場

■協力 青函連絡船史料研究会



(写真上)函館桟橋を出航する在りし日の青函連絡船十和田丸



(写真上)青函連絡船に接続した列車の再現展示

# ■1 青函連絡船の旅 体験ツアー

- ○開催時間 12:30~13:15
- 〇参加方法 先着順、定員40名程度
- ○集合場所 本館1F車両ステーション485系電車前(上野駅ホーム)
- ○内容・大阪~青森間を運行していた特急「白鳥」の車内放送実演と、青函連絡船

乗船名簿の配布、記入体験

・コキ50000形コンテナ車の連絡船での緊締具(車両を船に固定する器具)の取り付け実演







写真上2点)乗船名簿配布実演の様子と、列車内で配布された乗船名簿

(写真上)緊締具取り付け実演

※上記プログラム開催中は、485系の車内自由見学はできません。ご了承ください。

## ■ 2 青函連絡船講座 第1部 レギュラー講座 『青函連絡船 四方海話』

- ○開催時間 13:30~14:00
- ○内容 青函連絡船に関する基本的な解説、エピソード紹介

#### ■ 3 飾り毛布実演

- ○開催時間 14:00~14:30
- 〇内容 比羅夫丸の時代から二代目津軽丸就航後数年 青函連絡船で行われていた飾り毛布の紹介と実演



(写真上)飾り毛布の実演イメージ

### ■4 青函連絡船講座 第2部 専門講座『第五青函丸の生涯』

- ○開催時間 14:45~16:30
- ○内容 第二次世界大戦中、量産性向上のため、本来必要なものまで削って粗製した「W型戦時標準船」の第1船として建造された第五青函丸。昭和20年、吹雪の暗夜、青森港で防波堤に接触し港外で沈没した同船の生涯と関わった人々について、新たに掘りおこされたエピソードを紹介。



#### ■ 5 展示車両のヘッドマーク変更と鉄道連絡船特別資料展会期延長

○ヘッドマーク変更…当日、485系のヘッドマークは「白鳥」に、 ED75のヘッドマークは「ゆうづる」に変更し、 区名札なども変更の上、展示します。

※17:00~17:30は、車両撮影に適した環境で展示します。

○資料展会期延長…現在開催中の同展示は11月4日(月) まで延長します。



(写真上)ED75「ゆうづる」(イメージ)